



一般社団法人 人間力認定協会

理解は支援の第一歩！

支援の輪を拡げよう！

## 認定支援士が四百名突破！

### 個人で支援活動をされる方増

児童発達支援士または、発達障害コミュニケーションサポーターを取得された方だけが申込をできる有料会員制度の「認定支援士」が累計四百名を突破いたしました。特に今年に入ってから、増加のペースが二倍にあがっております。

認定支援士になられた方へのアンケート調査結果では、個人で支援活動を始めたいと考えている方が多いようで、その時のバックボーンや肩書として認定支援士を活用されているとのことでした。

確かに、InstagramやXなどのSNSを見ている人も、個人で「カウンセリンググループ」を開いたり「サロン」を開いている方も多くなった印象で

す。このような活動は「支援の輪を拡げる」という当協会の理念に沿うものであるため、私どもとしても応援していきたいと思っております。今後サロン運営のお手伝いや、サロン運営母体としてお役に立てないか検討しております。

当然、これらの活動をする際に、認定支援士にならなくても問題はありません。しかし、認定支援士になることで、定期的な情報が配信されるため、皆様の活動をバックアップできることでしょう。児童発達支援士の資格を取得された後は、是非認定支援士制度もご検討ください。

共に支援の輪を拡大していきます。合言葉は、理解は支援の第一歩！

## 理事長コラム

児童発達支援士を取得される方の大多数は、そのご家族や関係者の方々です。日々悩みながら子育てや療育に孤軍奮闘した経験をお持ちです。

しかし、知識や対処法を体系的に学び、さらには同じ悩みを抱える会員の皆様と分かち合うことで、決して一人ではないのだという感覚が、皆様の心をいくらか軽くすることができたのではないのでしょうか。学んだ知識と日々の経験は皆様の貴重な財産です。同じような悩みを抱え、苦しんでいる方はたくさんおられます。ぜひSNSやオンラインサロンを活用して社会に還元していただければ幸いです。協会としてもSNSやオンラインサロンの開設のお手伝いができるように、準備しておりますのでご期待ください。

今後とも受講者の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

一般社団法人 人間力認定協会  
代表理事 井上智之



# 芸能人の児童発達支援士受講が話題に



Instagramより引用 (左: @toriimiyukitorii 中: @sairi.shimomura\_ex 右: @shouji\_kurose)

## SNSで続々取得報告

三月から五月にかけて、芸能人やアナウンサーなどテレビに出演されている方が、「児童発達支援士」を取  
得しました」という報告がSNSにて続々と投稿されま  
した。私も協会から教材  
を提供したのではなく、  
皆様が自発的に申込をして  
頂いたものであったため、  
SNSの投稿を見たときには  
私どもも驚きました。

特に鳥居みゆきさんが自  
身のInstagramで報告され  
た際には、協会にも多くの  
問い合わせがあり、影響力  
の大きさを感じました。  
その後、鳥居みゆきさん  
は、児童発達支援士の取得  
経緯についてなどの雑誌取  
材を幾つか受けており、そ  
こで動機などを拝見し、素  
晴らしいお考えをお持ちの  
方なのだど再認識致しまし  
た。

他にもアナウンサーの下  
村彩里さんや黒田翔生さ  
ん、グラビアアイドルであ  
り、自閉スペクトラム症の  
子どもを育てる母親でもあ  
る倉持由香さんなどが、イ  
ンスタグラムやX(旧ツイッ  
ター)にて取得の報告をし  
て下さいました。

私どもはここで、「芸能  
人は凄い」と伝えたいので  
はなく、このようにテレビ  
に出演され影響力を持った  
方が、発達支援に興味を示  
すことの重要性を皆様にお  
伝えしたいのです。実際に  
芸能人の取得報告があった  
後は、これまでの受講者層  
とは異なる層の方も受講さ  
れるようになりました。支  
援をする上でこれほどとも  
重要なことです。  
理解は支援の第一歩と何  
度も伝えてきましたが、皆  
様のお陰で形になりました。  
ります。今後ともご支援宜  
しくお願い致します。

# せいとく介護こども福祉専門学校にて 児童発達支援士の授業が開講



せいとく介護こども福祉専門学校の外観

## 北海道にある専門学校

今回児童発達支援士が授業に導入されることになったのは、北海道にある「せいとく介護こども福祉専門学校」のこども福祉科の保育士コースとなります。保育士を目指す生徒様が、児童発達支援士を学び、資格を取得された生徒様が近い将来、就職されるといふ流れになることをとても嬉しく思っています。

せいとく介護こども福祉専門学校は、創立百年を越える歴史を持つ伝統校でもあり、日本初の厚生労働省指定「介護福祉士養成校」として、札幌市内の専門学校で初めての「厚生労働省指定 保育士養成学校」となった学校で、福祉の学習と実践はもちろんのこと、社会人に必要な礼儀・思いやりを大切にした学習環境が充実している専門学校で

す。

児童発達支援士はお陰様で受講者数が三万名を越え、保護者の方、支援者の方、芸能人の方など多方面の方に受講をして頂いておりますが、まだまだ発達障がい児への理解が全国に広がっていないとは言えません。

この状態から一気に全国に支援の輪を拡げるための一手として有効なのが、保育士になる方への児童発達支援士提供だと考えています。その流れが確立できれば、保育園や幼稚園を検討する際に、保護者は悩んだり苦しんだりすることが減るでしょう。今でも先生の無理解によって、嫌な思いをされた保護者様は多いと耳にします。

このような現状をいち早く解決するためにも、積極的に専門学校や大学への児童発達支援士提供を行っていく所存です。

# 拡がる認定支援士の輪

## 新たにご登録いただいた認定支援士のご紹介

(2024.3.1 ~ 2024.8.31 ご登録者)

個人情報保護のため、ぼかしを入れています

## 認定支援士より頂いたメッセージをご紹介します

(全員のメッセージを紹介しきれないため、今回は一部の支援士のみご紹介します)

中国  
エリア

団体名なし  
関章伸さん

― 支援で大切なことは？

自分自身ではなかなか理解が  
できなかった発達障害は脳の障  
害であり、一方向で見ると言  
う事を念頭に置きながらのサ  
ポートが大切だと感じています。  
世の中、多様性の時代を向か  
えているのだから、それぞれの  
得意分野を生かし伸ばしながら  
不足している部分は補いながら  
許し許されるお互い様精神で  
生活できるような社会を発達障  
害という個性を強く持った人達  
と築いていくことが大切である  
と思います。引いてはそのよう  
な個性の強い人達がコミュニケ  
ーション力を付け生活すること  
が、二次障害と言いういじめに  
会わずに、大きな問題になっ  
ている最悪の事態である自殺  
に繋がる社会を断ち切らない  
といけないと思います。

九州  
エリア

団体名なし  
匿名希望さん

― 支援をして辛かった事は？

孫ではありませんが、癩癩を  
おこした後は家の中は暗く重  
い雰囲気になっていました。  
接し方にも迷いが出てしま  
い、言葉を選び神経質になっ  
ていました。

― 知識を習得して変化は？

色んな場面での接し方が出  
来るようになりました。孫や  
娘の気持ちもわかるようにな  
り、寄り添えるようになりました。

― 支援で大切なことは？

親がどのように関わってい  
るかで違ってくると思います。  
す。親子にそつと寄り添える  
支援、前向きになれるよう背  
中を押してあげることも大切  
だと感じます。直接話を聞い  
てあげられる支援の場所が増  
えていくことを願います。

東ア  
関エリ

団体名なし  
**匿名希望さん**

―資格取得のきっかけは？

以前の職場で発達障害の大人の方と関わったことがきっかけで、距離感や関わり方が分からず、自分を責めてしまったり、自分にも特性があるのではないかと思ってしまうたりしたこと、自分も含め、そういう特性のある人たちの関わり方など発達障害に関する理解を深めたいと思った。そのことから、児童発達支援の仕事に転職し、さらに専門的な知識も深められたから。

―支援をして辛かった事は？

被害妄想やネガティブな発言、行動を向けられたときに、障害の特性と思えずに、その人自身を全否定してしまっていた自分への自己嫌悪に陥りました。

九州  
エリ

団体名なし  
**匿名希望さん**

―支援をして辛かった事は？

該当児童への親の無知な反応と、療育支援へ通所する意味理解の欠如。現実軽視の施設職員がいる現実、子を持つ親の立場からは憤慨の域であり、辛い。

―悩んでいる方に助言は？

どの子に対しても、小さな人として見ていくことや、知識を身につけて、コミュニケーション力やコーチング力を研磨すること。何より、目の前の子をよく見て、声を聞いて、所作を観察して欲しい。

―支援で大切なことは？

知識に甘えず、経験に驕らないことだと思います。指導者として、支援児へ執着せず、俯瞰すること。

中部  
エリ

団体名なし  
**米澤絵美さん**

―支援をして辛かった事は？

子どもが小さい頃、医療機関などとも繋がっていないなか、真つ暗なトンネルで一人ぼっちで孤育てをしていたのが最も大変でした。癩癩や過敏やこだわりが強くあり、こちらは常に振り回されてしまっている状況でした。時に怒鳴ったり手をあげてしまうこともあり今も後悔の日々でした。発達障がいの特徴をよく知り、また対応の仕方を知っていたらそのようなことは避けられたと思います。子育てが孤育てであった時期は本当に辛かったです。

―悩んでいる方に助言は？

一番お伝えしたいのは1人で抱え込まないことです。どんな真つ暗な闇の中にも、伸ばした手の先にはわずかな光があるはずですよ。

～会員様の活動サポート～

活動団体やWEBサイトの紹介

皆様の活動を応援するために、当協会のWEBサイトにて皆様の団体やブログ等をご紹介します。もしご希望の方がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡ください！支援の輪を共に広げてください！

(活動団体のご紹介事例)

児童発達支援士を導入している団体

 <p>発達障がい支援センター 全国(オンライン)心療科センター</p>	 <p>児童発達支援 みくりげ 兵庫県丹波市 発達障がい支援センター</p>	 <p>ピースフル 福岡県山崎町 発達障がい支援センター</p>
 <p>FIPSTA (フィプスタ) 大阪府中津市 オアシス＆リンク教室</p>	 <p>GROWING (グローウイング) 千葉県市川市 発達障がい支援センター</p>	 <p>シマクリエイト 愛知県豊田市長 発達障がい支援センター</p>